

新春記者会見

令和8年1月5日



目次

1. 昨年を振り返って

- 「NCC」の実現にまた1歩近づく
- 多様な地域資源をフル活用した魅力の向上
- 市民の安全・安心の確保
- 「女性活躍加速化元年」の取組
- 少子化対策・子育て支援の充実・強化
- 市民がいきいきと暮らせる環境づくり
- 本市のまちづくりを全国、ひいては世界に発信

2. 年頭に当たっての決意

3. 令和8年の主な取組

- 安心して働き、暮らせる環境づくり
- 人口の自然減の改善
- 人口の社会増の維持
- NCCの形成

4. むすび

1. 昨年を振り返って

◎ 「N C C」の実現にまた1歩近づく

「ライトライン」好調！
沿線において様々な整備効果が発現



「ライトライン」の駅西側への延伸に向けた取組



▲軌道運送高度化実施計画の国への申請

◎ライトライン沿線人口

約5,600人増

 約10%増
(H24→R6)

出典：宇都宮市・芳賀町「住民基本台帳人口」

◎ライトライン沿線の地価

H24⇒R7

約9%増

(商業地)

約14%増

(住宅地)

出典：国土交通省「地価公示」
(百円未満四捨五入)
※各地点の平均を算出



▲関東自動車株式会社との協定締結式



1. 昨年を振り返って

◎ 「N C C」の実現にまた1歩近づく

中心市街地では、官民連携による開発が加速

・ パルコ跡

⇒ 「ゼビオホールディングス株式会社」が取得

・ 「丸井宇都宮店跡」における「優良建築物等整備事業※」 や宇都宮駅西口大通り南地区における再開発が着手

※優良建築物等整備事業…ライトラインを基軸とした公共交通と一体となった魅力ある都心部を形成するため、大通り沿線などを重点エリアとし、ゆとりある歩行空間の確保や多様なまちの機能導入など、まちづくりに貢献する民間開発に対して支援を行う事業

・ JR宇都宮駅西口周辺地区

⇒ 将来像や整備方針などを位置づけた基本計画を策定

・ バンバ通り

⇒ 滞在空間を創出する社会実験を実施



◀ 宇都宮駅西口大通り南地区
再開発事業 完成イメージ
(宇都宮駅西口大通り南地区
市街地再開発組合作成)
※形状・意匠については
今後変更の可能性あり



▲ JR宇都宮駅西口駅前広場 基本平面図（案）

※「JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画」より抜粋

※ 現在、基本設計で検討を深度化しており、交通空間の配置や規模については今後変更の可能性あり

1. 昨年を振り返って

◎ 多様な地域資源をフル活用した魅力の向上

・「宇都宮ブレックス」快進撃！

- ⇒ Bリーグ年間王者、さらにはアジアNo.1のチームに
- ⇒ 本市の取組
 - ・「ブレックスアリーナ宇都宮」を改修し、「Bプレミア」参入基準を満たすアリーナとして整備
 - ・新アリーナの建設に向けた基本構想等の策定に対し、ふるさと納税を活用した支援を開始



・「ホンダヒート」と連携したイベント・地域貢献活動

- ⇒ 本年から活動拠点を宇都宮市に移転予定



提供：ホンダヒート



▲小学生を対象とした「ヒート授業」

1. 昨年を振り返って

◎ 多様な地域資源をフル活用した魅力の向上

・「みやSOIP※」設立

※みやSOIP…産学官連携により、スポーツを核とした
新たな事業創出を図るプラットフォーム



▲実証事業の様子
(「AIスマートコーチ」を活用した部活動)

・「MICE開催地」としてのポテンシャルが高く評価



UTSUNOMIYA JAPAN

Shedding new LIGHT on the road ahead



「みやSOIP（ソイップ）」×「宇都宮ジャパンカップ」 オークション
企画開催！

2025/1/16(木)~16:18 jpcancup

http://jpcancup.jp

宇都宮市をホームタウンにしている「宇都宮ブリッヂエン」の選手が今大会で着用したウェア等に選手のサインを入れてオークションに出品します。
地元プロスポーツチームを応援することとともに、スマートな社会の実現を目指しましょう！

オークションは大会終了後10月20日（月）よりスタート！出場選手のサイン入りグッズが手に入るチャンス！ 詳細については下記リンクよりご確認ください。



「宇都宮ブリッヂエン フェニックス」選手10名ほどして
選手在籍しない選手のサイン入りグッズを販売いたします。
選手のサイン入りグッズをお手頃な価格で購入していただけます。

「選手ベダル 南子理音コラボTシャツ」選手のサインを入れ
てお届けします。

「選手ベダル メモセレンジーバック」選手ベダル 南子理
音×Astemoのコラボ商品です。選手のサイン入りグッズを手に入れてお届けします。

「選手ベダル メモセレンジーバック」選手ベダル 南子理
音×Astemoのコラボ商品です。選手のサインを入れてお届けします。

※MICE…Meeting（会議）、Incentive Tour（報奨・研修旅行）、Convention（国際会議）、Exhibition/Event（展示会・イベント）の頭文字をとった造語で、多くの人が集まる大規模なビジネスイベントの総称

本市のMICE開催件数・関連消費額



1. 昨年を振り返って

◎ 市民の安全・安心の確保

- ・ 7月の豪雨災害における緊急対策
⇒ 早期に溢水軽減が可能な箇所の河川の拡幅や雨水貯留浸透施設の整備 等



◎ 「女性活躍加速化元年」の取組

「女性活躍推進官」「女性活躍推進課」を設置するなど、本市の体制を強化！



▲女性活躍推進専門官 任命式
(左:川面 充子氏, 右:斎藤 悅子氏)



▲「フェムテックフォーラム 2025」



1. 昨年を振り返って

◎ 少子化対策・子育て支援の充実・強化

- ・市立小中学校・保育施設等における給食費の支援
- ・「プレコンセプションケア」の認知度向上に向け、「プレコンスタートブック」を作成・周知



◎ 市民がいきいきと暮らせる環境づくり

- ・地域内交通「細谷・上戸みらい号」の実証運行
- ・移動販売と併せた高齢者の見守りや交流機会の創出に取り組む



1. 昨年を振り返って

◎ 本市のまちづくりを発信

- 「2025大阪・関西万博地方創生SDGsフェス」

⇒ 「ゼロカーボントランSPORT」の仕組みやライトラインの整備効果などをPRするブースを出展

- 「全国都市問題会議」を県内で初めて開催

- 「ドジャー・スタジアム」で観光PR動画放映



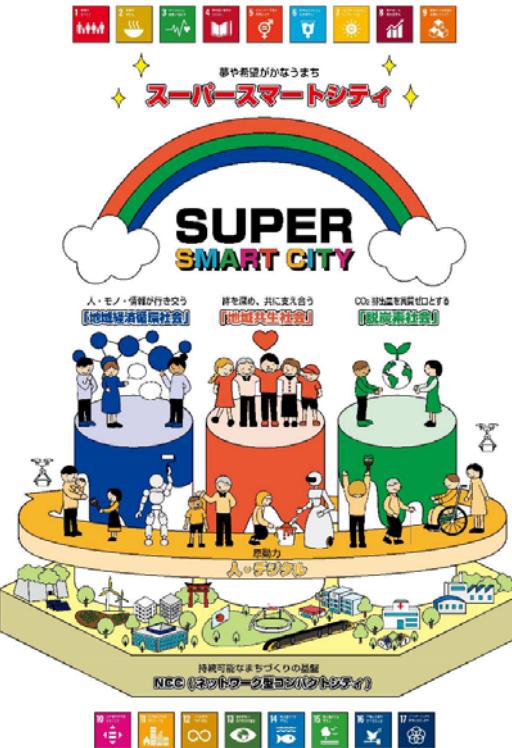
2. 年頭に当たっての決意

社会経済環境が目まぐるしく変化し、将来の予測が困難な時代の中にはあっても、将来世代へ負担を先送りすることなく、持続的に発展していく「未来志向のまち」として「スーパースマートシティ」を創り上げていく。

本市が、市民のライフスタイルや価値観の多様化に柔軟に対応し、自己実現を下支えする生活基盤として、また、投資・経済活動のフィールドとして、多くの人に選ばれる
『しなやかで活力みなぎる都市のロールモデル』

として地方創生をリードできるよう、まちづくりに邁進していく。

本市の現下の財政状況は、市税収入が堅調に伸びる見込みである一方で、それを大きく上回る賃金や物価の急激な上昇が続くことが見込まれ、限られた財源の中で事業に取り組む必要があることから、市政運営の土台となる財政基盤を強固なものとしながら、時宜を捉えて必要となる未来への投資をしっかりと行っていく。



3. 令和8年の主な取組

◎ 安心して働き、暮らせる環境づくり

暮らしに直結する課題への対応の強化

继 市民や事業者の皆様に対し、物価高騰対策を充実

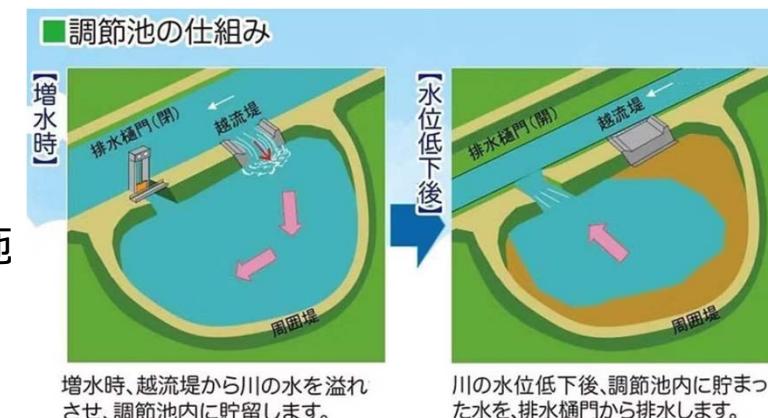
- ・ 子育て世帯に対し、「子育て応援手当」を2月に支給開始
- ・ 物価高騰に対する支援策を速やかに充実

新 引き受け手のいない農地の受け皿組織を強化する検討



拡 降雨量の増加等による床上浸水被害の早期解消を図るため、治水・雨水対策を加速化

- ・ 河川整備を計画的に実施
- ・ 調節池整備など、浸水低減効果が高い取組を重点的に実施





凡例

新

新規事業

拡

拡充事業

継

継続事業

3. 令和8年の主な取組

◎ 安心して働き、暮らせる環境づくり

暮らしに直結する課題への対応の強化

継

熱中症から子どもを守るために、小・中学校施設への空調設備の更新・導入

- 中学校武道場については、全施設への導入を完了



▲武道場に設置した空調
(旭中学校武道場)

継

CO2排出量の削減に向けた取組

- 「脱炭素先行地域」における太陽光発電・蓄電池等の導入促進
- 宇都宮市内の工場で製造された電気バスなど、電気自動車等を導入する交通事業者への支援



▲EVバス「いすゞ エルガEV」

3. 令和8年の主な取組

◎ 安心して働き、暮らせる環境づくり

地域のつながり・支え合いの強化

自治会の加入促進や活性化などに向けた取組を充実

「児童相談所」の令和12年度内の供用開始に向けた取組

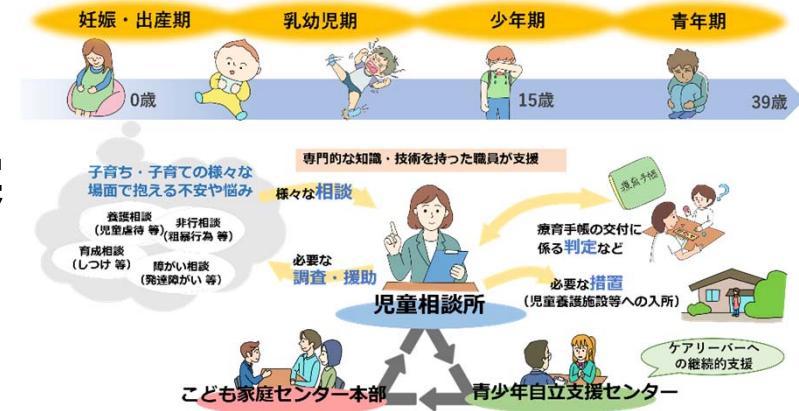
- ・設置にかかる基本計画を策定し、設計に着手
- ・運用を見据えた体制づくり

障がい者の「親なき後」を見据えた支援の充実

- ・相談窓口の設置
- ・障がい者の日常生活に関する支援を幅広く実施



| | |
|----|------|
| 凡例 | |
| 新 | 新規事業 |
| 拡 | 拡充事業 |
| 継 | 継続事業 |



3. 令和8年の主な取組

◎ 人口の自然減を改善

少子化対策・子育て支援策

拡 「プレコンセプションケア※
を推進



※ プレコンセプションケア…女性やカップルが将来の妊娠を考えながら自分たちの生活や健康に向き合うこと。

継 天候に左右されず子どもが活動できる
場の整備に向けた取組



▲「ゆうあいひろば」

継 市立小中学校等の給食費に対する支援
など、子育て世代を幅広く支援

| 凡例 | 新 | 新規事業 |
|----|---|------|
| 新 | 拡 | 拡充事業 |
| 継 | 継 | 継続事業 |

3. 令和8年の主な取組

◎ 人口の自然減を改善

健康寿命の延伸

継 高齢者外出支援策の強化に向けた制度構築

- ・ 「高齢者外出支援事業」を拡充し、マイナンバーカードを活用してタクシーで利用できるように準備を進める
- ・ 高齢者が運転免許証を自主返納した後の移動を支援できるよう検討を進める

継 天候に左右されない屋内プールの新設に向けた検討



凡例

新 新規事業

拡 拡充事業

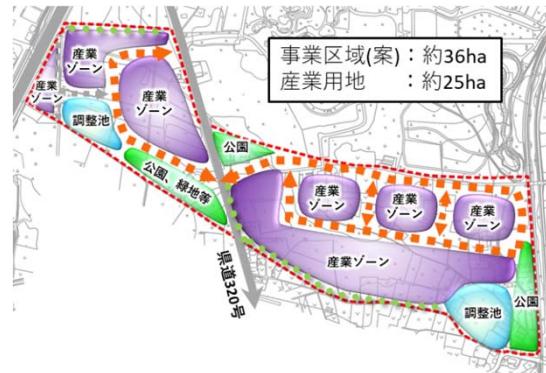
継 繼続事業

3. 令和8年の主な取組

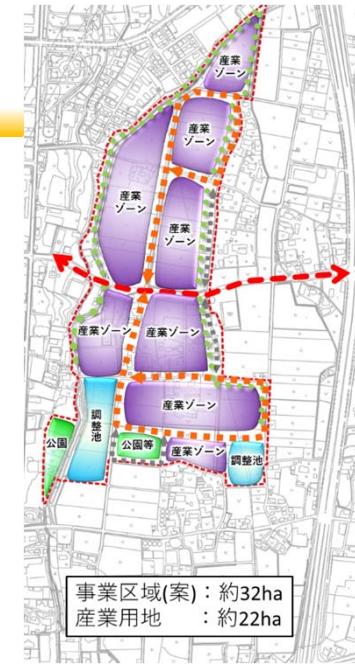
◎ 人口の社会増の維持

本市への新たな投資の促進

新 新たな産業団地の整備に 向けた取組



▲新産業団地事業候補地の土地利用イメージ
「(仮称) インターパーク東地区」



▲新産業団地事業候補地の土地利用イメージ
「(仮称) 宇都宮工業団地東地区」

新 「データセンター※」の本市への 早期の立地誘導を図る

※ データセンター…高性能なサーバーやネットワーク機器などの
インフラを備える施設



▲「データセンター」イメージ ※写真は「NTT DATA HP」より引用

凡例

新 新規事業

拡 拡充事業

継 繼続事業

3. 令和8年の主な取組

◎ 人口の社会増の維持

賑わいの創出

拡 「アークタウン宇都宮」を開園

- ・開園と併せて記念イベントを開催

令和8年3月28日
OPEN予定

拡 「中央卸売市場賑わいエリア」を オープン

令和8年3月20日
OPEN予定

「アークタウン宇都宮」
完成イメージ



「中央卸売市場賑わいエリア」
完成イメージ



凡例

新 新規事業

拡 拡充事業

継 継続事業

3. 令和8年の主な取組

◎ 人口の社会増の維持

賑わいの創出

継 民間活力を活用した
「八幡山公園」の施設整備



令和9年3月
OPEN予定

拡 北西部地域体育施設の整備に着手

- 令和9年度中の供用開始を予定

新 「ろまんちっく村」の魅力向上に
向けた検討



▲北西部地域体育施設 整備イメージ
※ 形状・意匠については今後変更の可能性あり

凡例

新 新規事業

拡 拡充事業

継 継続事業

3. 令和8年の主な取組

◎ 人口の社会増の維持

多様な人材の交流と活躍の促進

新 女性活躍人材の掘り起こしや
育成・資質の向上に向けた取組

継 様々な主体との「交流・対話」
の機能を充実



▲地域における女性活躍（「戸祭地区女性防火クラブ」）



▲宇都宮市女性消防団員



▲職域における女性活躍
(株)ピノキオ薬局



▲「うつのみや未来創造プロジェクト
(みやプロ)」



▲ 東京都主催のイベント「SusHi Tech Tokyo」
における本市の魅力発信

3. 令和8年の主な取組

○ NCCの形成

交通ネットワークの強化

令和10年にライトラインの駅西側への整備に着手できるよう、設計・調査等を着実に進める

拡 階層性のある公共交通ネットワークの強化

- ・ バス路線の再編に向けた検討
 - ・ 地域内交通の導入推進
 - ・ 更なる運賃負担の軽減に向けた「1日乗車券制度」の導入



▲地域内交通イメージ (写真は「細谷・上戸みらい号」)

3. 令和8年の主な取組

◎ NCCの形成

交通ネットワークの強化

拡 都心環状線を整備し、3月に開通

- これにより、「3環状12放射道路」が構想から約40年を経て全線開通

都心環状線開通に向けた
令和7年度の整備箇所



凡例

新 新規事業

拡 拡充事業

継 繼続事業

まちなかの交通の円滑化に向けた
いちょう通りの交差点改良

拡 いちょう通りの交差点改良

継 (仮称) 大谷スマートICの着実な整備



凡例

新 新規事業

拡 拡充事業

継 継続事業

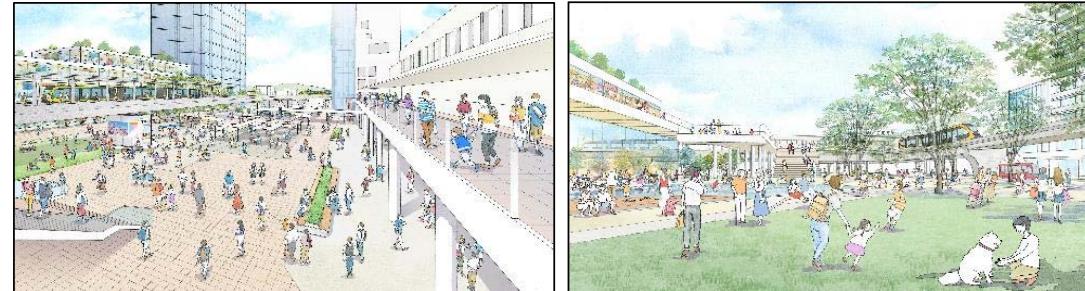
3. 令和8年の主な取組

◎ NCCの形成

魅力あるまちなか空間の創出

継

JR宇都宮駅西側における
魅力ある都市空間の形成と
交通結節機能・滞在機能の
向上に向けた取組



▲JR宇都宮駅西口周辺地区の将来イメージ

継

都心部の民間開発事業に対する支援

- 本年夏の竣工を目指す「宇都宮駅西口南地区」の
再開発など



◀宇都宮駅西口南地区再開発事業
完成イメージ（宇都宮駅西口南
地区市街地再開発組合作成）
※形状・意匠については今後
変更の可能性あり

4. むすび

本年で、宇都宮市は「市制130周年」を迎えます。

共に創り 輝き続ける うつのみや
未来を拓く まちづくり

Utsunomiya City 2026



Anniversary

これまでの歩みを振り返りながら、先人が築き上げてきた宇都宮の前途を
明るく照らしていくよう、全市を挙げて盛り上げてまいりましょう！

● 「宇都宮市制 130 周年記念」ロゴマーク・テーマ



共に創り 輝き続ける うつのみや
未来を拓く まちづくり

Utsunomiya City 2026



Anniversary

【テーマに込める思い】

「共に創り 輝き続ける うつのみや」では、社会経済環境が変化する中にあっても、多様な主体が力を発揮し合いながら発展するまちの姿を表現し、「未来を拓く まちづくり」では、未来にわたって活力を維持し続ける本市のまちづくりにより、地方自治体を先導していくという決意を表現しています。

【ロゴマークに込める思い】

数字の「1」には本市の自然・文化としてイチョウやさつき、大谷石や黄ぶなを、「3」には名物の餃子やカクテル、農産物を、「0」には本市の魅力であるライトラインやプロスポーツ、ジャズなど、本市を連想させる様々な要素を取り入れたロゴマークです。